

令和6年度補助金調書

No. 13-1

担当課	市民健康課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	116200
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	地域医療確保事業（寄附講座）補助金		分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				<input type="radio"/> (2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				<input type="radio"/> (3)個人に対する補助金		
				<input type="radio"/> (4)その他		
②支出の根拠	関市地域医療確保事業費補助金交付要綱					
③支出先	岐阜県厚生農業協同組合連合会 中濃厚生病院					
④国・県の負担	なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input checked="" type="radio"/> 県の負担あり	負担割合	1/2	負担額	10,665 千円
⑤支出の目的	対 象	岐阜県厚生農業協同組合連合会 中濃厚生病院			に対して	
	手 段	寄附講座事業に助成			を行うことで	
	受益者	岐阜県厚生農業協同組合連合会 中濃厚生病院			が(を)	
	意 図	地域医療に関わる医師の人材育成・確保を行う			という状態にする	
⑥期間	R 6 年 4 月 1 日 ~ R 7 年 3 月 31 日		補助開始年度	平成 24 年度		
⑦事務局体制	<input checked="" type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input type="checkbox"/> 主に支出先団体	その他 ()			
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/> 負担なし	<input type="checkbox"/> 負担あり	負担額	あたり 円		

2 実績（見込み） 【DO】

①補助金の額 (千円)	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	補助率を定めている→補助率		
	16,330	21,580	21,330	21,330	単価を定めている→算式		
					<input type="radio"/> 定額補助	その他 ()	
					概算払	有	前金払
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	決算額(全体)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0 千円
	決算額(事業)	R6歳入	49,000 千円	R6歳出	49,000 千円	翌年度繰越額	0 千円
	R6歳入に占める補助金の割合		43.5 %	<input type="radio"/>	全体の決算額を把握していない		非該当

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	市が補助した金額に対する県補助金が財源となっている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	影響は大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	<input type="radio"/> 1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2 補助内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4 統合を検討	<input type="radio"/> 5 終期を設定	<input type="checkbox"/> 6 休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)	県からの間接補助のため、県の財源が確保される期間、補助が可能となる。		

令和6年度補助金調書

No. 13-2

担当課	市民健康課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	116500
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	病院群輪番制病院運営事業補助金		分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)個人に対する補助金		
				(4)その他		
②支出の根拠	関市救急医療施設運営費等補助金交付要綱					
③支出先	美濃病院、関中央病院					
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	美濃病院、関中央病院			に対して	
	手段	病院群輪番制の診療			を行うことで	
	受益者	市民			が(を)	
	意図	二次医療体制の確保			という状態にする	
⑥期間	R 6 年 4 月 1 日 ~ R 7 年 3 月 31 日		補助開始年度	昭和	60 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		○主に支出先団体	その他 ()		
⑧構成員の負担	○負担なし		負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	補助率を定めている→補助率		
	16,127	16,198	16,198	16,127	○単価を定めている→算式 71,040円/日		
					定額補助	その他 ()	
					概算払	前金払	
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	決算額(全体)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	決算額(事業)	R6歳入	51,951千円	R6歳出	51,951千円	翌年度繰越額	0千円
	R6歳入に占める補助金の割合		31.2 %		○	全体の決算額を把握していない	非該当

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	影響は大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性 (複数選択可)	○	1現状のまま継続	2補助内容を見直す	3縮小・減額を検討
		4統合を検討	5終期を設定	6休止・廃止を検討
②課題 (改善状況等)				

令和6年度補助金調書

No. 13-3

担当課	市民健康課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	116500
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	休日在宅当番医制運営事業補助金		分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)個人に対する補助金		
				(4)その他		
②支出の根拠	関市救急医療施設運営費等補助金交付要綱					
③支出先	(一社)武儀医師会					
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	(一社)武儀医師会			に対して	
	手段	休日診療に対する助成			を行うことで	
	受益者	市民			が(を)	
	意図	初期医療体制の確保			という状態にする	
⑥期間	R 6 年 4 月 1 日 ~ R 7 年 3 月 31 日		補助開始年度	昭和	58 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		○主に支出先団体	その他 ()		
⑧構成員の負担	負担なし		○負担あり	負担額	医師1人 あたり 5,000または50,000 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	補助率を定めている→補助率		
	1,875	1,825	1,825	1,800	○単価を定めている→算式	25,000円/日	
	定額補助		その他 ()		概算払		
	前金払						
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	決算額(全体)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	決算額(事業)	R6歳入	1,825千円	R6歳出	1,825千円	翌年度繰越額	0千円
	R6歳入に占める補助金の割合	100.0 %		○	全体の決算額を把握していない		非該当

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	影響は大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性 (複数選択可)	○	1現状のまま継続	2補助内容を見直す	3縮小・減額を検討
		4統合を検討	5終期を設定	6休止・廃止を検討
②課題 (改善状況等)				

令和6年度補助金調書

No. 13-4

担当課	市民健康課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	116500
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	歯科在宅当番医制運営事業補助金		分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)個人に対する補助金		
				(4)その他		
②支出の根拠	関市救急医療施設運営費補助金交付要綱					
③支出先	関歯科医師会					
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対 象	関歯科医師会			に対して	
	手 段	休日歯科診療に対する助成			を行うことで	
	受益者	市民			が(を)	
	意 図	歯科医療体制の確保			という状態にする	
⑥期間	R 6 年 4 月 1 日 ~ R 7 年 3 月 31 日		補助開始年度	平成	10 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		○主に支出先団体	その他 ()		
⑧構成員の負担	負担なし		○負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	補助率を定めている→補助率		
	1,692	1,716	1,692	1,716	○単価を定めている→算式	23,500円/日	
					定額補助	その他 ()	
					概算払	有 前金払	
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	決算額(全体)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	決算額(事業)	R6歳入	1,692千円	R6歳出	1,692千円	翌年度繰越額	0千円
	R6歳入に占める補助金の割合		100.0 %		○	全体の決算額を把握していない	非該当

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切	関歯科医師会との連携が必要
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	関歯科医師会が運営を行っており、当番医の変更などは保健センターに連絡あり
	支出額・補助率は適正か	適切	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	休日・祝日の歯科診療への影響は大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性 (複数選択可)	○	1現状のまま継続	2補助内容を見直す	3縮小・減額を検討
		4統合を検討	5終期を設定	6休止・廃止を検討
②課題 (改善状況等)				

令和6年度補助金調書

No. 13-5

担当課	市民健康課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	116500
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	小児休日診療事業補助金		分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				<input type="radio"/> (2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)個人に対する補助金		
				(4)その他		
②支出の根拠	関市小児休日診療事業に関する協定 関市小児休日診療事業業務実施要綱					
③支出先	岐阜県厚生農業協同組合連合会 中濃厚生病院					
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対 象	岐阜県厚生農業協同組合連合会 中濃厚生病院			に対して	
	手 段	土曜日の小児科診療に支援			を行うことで	
	受益者	市民			が(を)	
	意 図	小児医療体制の充実を図る			という状態にする	
⑥期間	R 6 年 4 月 1 日 ~ R 7 年 3 月 31 日		補助開始年度	平成 20 年度		
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input type="radio"/> 主に支出先団体	<input type="checkbox"/> その他 ()			
⑧構成員の負担	<input type="radio"/> 負担なし	<input type="checkbox"/> 負担あり	負担額	あたり 円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	補助率を定めている→補助率		
	1,020	1,060	2,080	2,040	<input type="radio"/> 単価を定めている→算式	40,000円/日	
	定額補助		その他 ()		概算払		
	前金払						
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	決算額(全体)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	決算額(事業)	R6歳入	3,130千円	R6歳出	3,130千円	翌年度繰越額	0千円
	R6歳入に占める補助金の割合		66.5 %		<input type="radio"/> 全体の決算額を把握していない	非該当	

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助率は適正か	適正
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助を休止・廃止した場合の影響は	影響は大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	<input type="radio"/> 1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2 補助内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4 統合を検討	<input type="checkbox"/> 5 終期を設定	<input type="checkbox"/> 6 休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)	R6年度より土曜日午後の診療時間を拡大した。		

令和6年度補助金調書

No. 13-6

担当課	市民健康課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	116600
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	中濃厚生病院周産期医療運営事業補助金		分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)個人に対する補助金		
				(4)その他		
②支出の根拠	決裁による(特別交付税に基づく省令の単価により算定)					
③支出先	岐阜県厚生農業協同組合連合会 中濃厚生病院					
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対 象	岐阜県厚生農業協同組合連合会 中濃厚生病院			に対して	
	手 段	周産期医療医体制を維持する費用に対して助成			を行うことで	
	受益者	市民(妊婦や乳児)			が(を)	
	意 図	妊娠22週から生後満7日未満までの間に起きる、母体・胎児や新生児の生命に関わる事態を未然に防止する。			という状態にする	
⑥期間	R 6 年 4 月 1 日 ~ R 7 年 3 月 31 日	補助開始年度	平成 26 年度			
⑦事務局体制	主に市の担当課	○主に支出先団体	その他 ()			
⑧構成員の負担	○負担なし	負担あり	負担額	あたり 円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	補助率を定めている→補助率		
	8,250	8,250	8,250	8,250	単価を定めている→算式		
					○定額補助	その他(取り決めによる)	
					概算払	前金払	
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	決算額(全体)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	決算額(事業)	R6歳入	21,924千円	R6歳出	21,924千円	翌年度繰越額	0千円
	R6歳入に占める補助金の割合		37.6 %	○	全体の決算額を把握していない		非該当

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	影響は大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	○ 1 現状のまま継続	2 補助内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)			

令和6年度補助金調書

No. 13-7

担当課	市民健康課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	116800
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	骨髄移植ドナー支援事業助成		分類	<input type="radio"/>	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
				<input type="radio"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
②支出の根拠	関市骨髄移植ドナー支援事業助成金交付要綱			<input type="radio"/>	(3)個人に対する補助金	
				<input type="radio"/>	(4)その他	
③支出先	骨髄移植ドナー本人・雇用する事業所					
④国・県の負担	なし	<input type="checkbox"/>	国の負担あり	負担割合	負担額	千円
		<input checked="" type="checkbox"/>	県の負担あり	負担割合	1/2	負担額
⑤支出の目的	対 象	骨髄移植ドナー本人、ドナーを雇用する事業所			に対して	
	手 段	骨髄移植に係る通院や入院の日数に応じて助成			を行うことで	
	受益者	骨髄移植ドナー本人、ドナーを雇用する事業所			が(を)	
	意 図	骨髄移植に係る経済的負担を軽減する			という状態にする	
⑥期間	R 6 年 4 月 1 日 ~ R 7 年 3 月 31 日		補助開始年度	平成	29 年度	
⑦事務局体制	<input checked="" type="checkbox"/> 主に市の担当課		<input type="checkbox"/> 主に支出先団体	<input type="radio"/> その他 (非該当)		
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	<input type="checkbox"/>	補助率を定めている→補助率	
	70	0	140	210	<input type="radio"/>	単価を定めている→算式	個人20,000円/日 事業所 10,000円/日
					<input type="checkbox"/>	定額補助	その他 ()
					<input type="checkbox"/>	概算払	前金払
②過去における 見直し状況							
③支出先の決算 の状況	決算額(全体)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	決算額(事業)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	R6歳入に占める補助金の割合		%		全体の決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	証明書により確認	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	ドナー本人、雇用事業所の負担増	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	<input type="radio"/>	1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/>	2 補助内容を見直す	<input type="checkbox"/>	3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/>	4 統合を検討	<input type="checkbox"/>	5 終期を設定	<input type="checkbox"/>	6 休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)						

令和6年度補助金調書

No. 13-8

担当課	市民健康課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	117015
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	中濃厚生病院救急救命センター運営事業補助金					分類	<input type="checkbox"/> (1)一般補助金(団体等への補助金など)
							<input type="checkbox"/> (2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
	②支出の根拠 中濃厚生病院救急救命センター運営補助に関する取り決め						<input type="checkbox"/> (3)個人に対する補助金
							<input type="checkbox"/> (4)その他
③支出先	岐阜県厚生農業協同組合連合会 中濃厚生病院						
④国・県の負担	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円	
		<input type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合		負担額	千円	
⑤支出の目的	対 象	岐阜県厚生農業協同組合連合会 中濃厚生病院				に対して	
	手 段	三次医療体制の確保への支援				を行うことで	
	受益者	市民				が(を)	
	意 図	急病となった場合に充実した医療が受けられる				という状態にする	
⑥期間	R 6 年 4 月 1 日 ~ R 7 年 3 月 31 日		補助開始年度	平成	13	年度	
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input type="checkbox"/> 主に支出先団体	<input type="checkbox"/> その他 ()				
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/> 負担なし	<input type="checkbox"/> 負担あり	負担額	あたり 円			

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	補助率を定めている→補助率		
	21,833	21,921	22,157	21,672	単価を定めている→算式		
					定額補助	<input type="checkbox"/> その他(取り決めによる)	
					概算払	<input type="checkbox"/> 前金払	
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	決算額(全体)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	決算額(事業)	R6歳入	1,930,571千円	R6歳出	1,930,571千円	翌年度繰越額	0千円
	R6歳入に占める補助金の割合		1.1 %	<input type="checkbox"/> 全体の決算額を把握していない	<input type="checkbox"/> 非該当		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切	中濃圏域(13市町村)の救命救急医療を確保するため、中濃厚生病院救命救急センターの果たす役割は大きい。
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	影響は大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2補助内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4統合を検討	<input type="checkbox"/> 5終期を設定	<input type="checkbox"/> 6休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)	中濃圏域(旧18市町村)の取決めにより、運営費市町村補助総額30,000千円のうち、関市が20,000千円と旧武儀郡5町村分を負担している。合併後の現在の関市としての算定方法への見直しを要望していく必要がある。		

令和6年度補助金調書

No. 13-9

担当課	市民健康課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	117020
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	救急医療情報等普及啓発実施事業補助金		分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)個人に対する補助金		
				(4)その他		
②支出の根拠	決裁による					
③支出先	(一社)武儀医師会					
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	(一社)武儀医師会			に対して	
	手段	救急医療情報などの提供に対して支援			を行うことで	
	受益者	市民			が(を)	
	意図	必要な救急医療が提供できる			という状態にする	
⑥期間	R 6 年 4 月 1 日 ~ R 7 年 3 月 31 日		補助開始年度	平成	24 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		○主に支出先団体	その他 ()		
⑧構成員の負担	負担なし		○負担あり	負担額	医師1人 あたり 5,000または50,000 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	補助率を定めている→補助率		
	135	135	135	1,000	単価を定めている→算式		
					○定額補助	その他 ()	
					概算払	前金払	
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	決算額(全体)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	決算額(事業)	R6歳入	135千円	R6歳出	135千円	翌年度繰越額	0千円
	R6歳入に占める補助金の割合		100.0 %		○	全体の決算額を把握していない	

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	武儀医師会が、市民及び市内医療機関に対して医療・救急情報提供を目的として実施しており、この事業が果たす役割は大きい。
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	影響は大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性 (複数選択可)	○	1現状のまま継続	2補助内容を見直す	3縮小・減額を検討
		4統合を検討	5終期を設定	6休止・廃止を検討
②課題 (改善状況等)				

担当課	市民健康課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	117070
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	地域医療機関等物価高騰対策支援金		分類	<input type="radio"/> (1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				<input type="radio"/> (2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				<input type="radio"/> (3)個人に対する補助金		
				<input type="radio"/> (4)その他		
②支出の根拠	関市地域医療機関等物価高騰対策支援金交付要綱					
③支出先	市内医療機関					
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対 象	市内医療機関等			に対して	
	手 段	物価高騰対策に対して支援			を行うことで	
	受益者	市内医療機関等			が(を)	
	意 図	医療の提供の継続を支援し、経営の安定化を図る			という状態にする	
⑥期間	R 6 年 4 月 1 日 ~ R 7 年 3 月 31 日		補助開始年度	令和 4 年度		
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input type="radio"/> 主に支出先団体	<input type="checkbox"/> その他 ()			
⑧構成員の負担	<input type="radio"/> 負担なし	<input type="checkbox"/> 負担あり	負担額	あたり	円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	補助率を定めている→補助率		
	12,200	18,440	14,140	0	<input type="radio"/> 単価を定めている→算式	<small>1医療機関10万円と1万円 ※病床数のいずれか高い方</small>	
					<input type="checkbox"/> 定額補助	<input type="checkbox"/> その他 ()	
					<input type="checkbox"/> 概算払	<input type="checkbox"/> 前金払	
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	決算額(全体)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	決算額(事業)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	R6歳入に占める補助金の割合		%		全体の決算額を把握していない		<input type="radio"/> 非該当

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助率は適正か	適正
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助を休止・廃止した場合の影響は	影響は大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2補助内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4統合を検討	<input type="radio"/> 5終期を設定	<input type="checkbox"/> 6休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)			

令和6年度補助金調書

No. 13-11

担当課	市民健康課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	118627
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	第2子以降出産祝金		分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				○(3)個人に対する補助金		
				(4)その他		
②支出の根拠	関市第2子以降出産祝金支給要綱					
③支出先	第2子以降児童を出産した母又はその配偶者					
④国・県の負担	なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input checked="" type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合	10/10	負担額	21,300 千円
⑤支出の目的	対 象	第2子以降児童を出産した母又はその配偶者			に対して	
	手 段	出産祝金の支給			を行うことで	
	受益者	第2子以降児童を出産した母又はその配偶者			が(を)	
	意 図	第2子以降の出産を祝福される			という状態にする	
⑥期間	R 6 年 4 月 1 日 ~ R 7 年 3 月 31 日		補助開始年度	令和 5 年度		
⑦事務局体制	<input checked="" type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input type="checkbox"/> 主に支出先団体	○ その他 (非該当)			
⑧構成員の負担	負担なし	負担あり	負担額	あたり 円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	補助率を定めている→補助率		
	0	19,700	21,300	23,100	○ 単価を定めている→算式		10万円/人
					定額補助	その他 ()	
					概算払	前金払	
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	決算額(全体)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0 千円
	決算額(事業)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0 千円
	R6歳入に占める補助金の割合		%		全体の決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握していない
	支出額・補助率は適正か	適正
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助を休止・廃止した場合の影響は	影響は大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2 補助内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4 統合を検討	<input type="checkbox"/> 5 終期を設定	<input type="checkbox"/> 6 休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)	県の補助事業が継続中は、現状のまま継続		

担当課	市民健康課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	118630
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	産後健康診査費助成		分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				○(3)個人に対する補助金		
				(4)その他		
②支出の根拠	関市産婦健康診査費用助成事業実施要綱					
③支出先	産後健康診査受診者					
④国・県の負担	なし	○国の負担あり	負担割合	1/2	負担額	61千円
		○県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対 象	産後健康診査受診者			に対して	
	手 段	産後健康診査費助成			を行うことで	
	受益者	県内病院、助産院・県外病院等妊婦健診受診者			が(を)	
	意 図	産後うつや新生児期への虐待予防			という状態にする	
⑥期間	R 6 年 4 月 1 日 ~ R 7 年 3 月 31 日		補助開始年度	平成 29 年度		
⑦事務局体制	主に市の担当課		主に支出先団体	○ その他 (非該当)		
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	補助率を定めている→補助率		
	225	135	122	250	単価を定めている→算式		
	定額補助		○ その他 (委託契約額を上限)		概算払		
					前金払		
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	決算額(全体)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	決算額(事業)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	R6歳入に占める補助金の割合		%		全体の決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	領収書により確認	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	早期発見できない可能性がある	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	○ 1 現状のまま継続	2 補助内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)			

担当課	市民健康課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	118630
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	ママサポート事業費用助成		分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				○(3)個人に対する補助金		
				(4)その他		
②支出の根拠	関市ママサポート事業実施要綱					
③支出先	産前・産後相談受診者					
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	産前・産後相談受診者			に対して	
	手段	産前・産後相談費用助成			を行うことで	
	受益者	対象医療機関・助産院等受診者			が(を)	
	意図	妊娠期の体調変化や産後の育児に対する不安を解消し、安心して子育てができる環境を整える			という状態にする	
⑥期間	R 6 年 4 月 1 日 ~ R 7 年 3 月 31 日		補助開始年度	平成	30 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		主に支出先団体	○ その他 (非該当)		
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	補助率を定めている→補助率		
	2,508	2,525	2,737	8,000	単価を定めている→算式		
					定額補助	○	その他 (10,000円を上限)
					概算払		前金払
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	決算額(全体)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	決算額(事業)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	R6歳入に占める補助金の割合		%		全体の決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	領収書により確認	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	早期発見できない可能性がある	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性 (複数選択可)	○ 1 現状のまま継続	2 補助内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題 (改善状況等)	令和7年度から助成額を1万円から2万円に増額した。サポート内容の拡充や券の使用方法などに柔軟に対応していく必要がある。		

令和6年度補助金調書

No. 13-14

担当課	市民健康課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	118630
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	1か月児健康診査費用助成		分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
②支出の根拠	関市1か月児健康診査費用助成事業実施要綱			○(3)個人に対する補助金		
				(4)その他		
③支出先	1か月児健診受診者の保護者					
④国・県の負担	なし	○国の負担あり	負担割合	1/2	負担額	35千円
		○県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対 象	1か月児健診受診者の保護者			に対して	
	手 段	1か月児健診費一部助成			を行うことで	
	受益者	1か月児健診受診者			が(を)	
	意 図	疾病及び異常の早期発見及び早期治療を図る			という状態にする	
⑥期間	R 6 年 4 月 1 日 ~ R 7 年 3 月 31 日		補助開始年度	令和	5 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		主に支出先団体	○ その他 (非該当)		
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	補助率を定めている→補助率		
	0	62	72	150	単価を定めている→算式		
	定額補助		○ その他 (2,000円を上限)				
	概算払		前金払				
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	決算額(全体)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	決算額(事業)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	R6歳入に占める補助金の割合		%		全体の決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	領収書により確認	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	早期発見できない可能性がある	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性 (複数選択可)	○ 1 現状のまま継続	2 補助内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題 (改善状況等)	R7年度から国の補助単価が1件6,000円となることから、助成額を同額に引き上げる。		

担当課	市民健康課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	118630
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	妊婦健康診査費助成		分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
②支出の根拠	妊婦健康診査の実施及び助成に関する要綱			○(3)個人に対する補助金		
				(4)その他		
③支出先	妊婦健康診査受診者					
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対 象	妊婦健康診査受診者			に対して	
	手 段	妊婦健康診査費助成			を行うことで	
	受益者	県内助産院・県外病院等妊婦検診受診者			が(を)	
	意 図	妊娠期の健康管理の充実及び異常の早期発見治療			という状態にする	
⑥期間	R 6 年 4 月 1 日 ~ R 7 年 3 月 31 日		補助開始年度	平成	16	年度
⑦事務局体制	主に市の担当課		主に支出先団体	○ その他 (非該当)		
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	補助率を定めている→補助率		
	1,005	728	560	2,497	単価を定めている→算式		
					定額補助	○	その他 (委託契約額を上限)
					概算払		前金払
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	決算額(全体)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	決算額(事業)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	R6歳入に占める補助金の割合		%		全体の決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	領収書にて確認	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	大きく、健康管理が行われない	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	○	1 現状のまま継続	2 補助内容を見直す	3 縮小・減額を検討
		4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)				

担当課	市民健康課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	118680
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	新生児聴覚検査費助成		分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
	②支出の根拠			○(3)個人に対する補助金		
	新生児聴覚検査費助成事業実施要綱			(4)その他		
③支出先	新生児聴覚検査受診者の保護者					
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対 象	新生児聴覚検査受診者の保護者			に対して	
	手 段	新生児聴覚検査費一部助成			を行うことで	
	受益者	新生児聴覚検査受診者			が(を)	
	意 図	受診率を向上し聴覚異常の早期発見及び早期療育体制の強化を図る			という状態にする	
⑥期間	R 6 年 4 月 1 日 ~ R 7 年 3 月 31 日		補助開始年度	平成 22 年度		
⑦事務局体制	主に市の担当課		主に支出先団体	○ その他 (非該当)		
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	補助率を定めている→補助率		
	73	47	63	93	単価を定めている→算式		
	定額補助		○		その他 (3,700円を上限)		
	概算払				前金払		
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	決算額(全体)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	決算額(事業)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	R6歳入に占める補助金の割合		%		全体の決算額を把握していない		○ 非該当

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適正	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	領収書により確認	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	受診率向上が課題
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	早期発見できない可能性がある	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性 (複数選択可)	○ 1 現状のまま継続	2 補助内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題 (改善状況等)	・未受診者への検査勧奨と助成の周知をしていく。 ・現在、初回検査のみ助成しているため、確認検査の助成を検討(県内21市町村が初回検査と同額の費用を助成しているため)		

令和6年度補助金調書

No. 13-17

担当課	市民健康課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	118750・118800
-----	-------	-------	-------	---------	---------------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	予防接種費助成	分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)			
			(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)			
			<input checked="" type="radio"/> (3)個人に対する補助金			
			(4)その他			
②支出の根拠	関市定期予防接種実施要綱					
③支出先	予防接種者の保護者または本人					
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	被予防接種者の保護者または本人			に対して	
	手段	予防接種費の一部助成			を行うことで	
	受益者	被予防接種者			が(を)	
	意図	被予防接種者に係る経済的負担を軽減し、もって感染予防の促進、健康保持をはかる			という状態にする	
⑥期間	R 6 年 4 月 1 日 ~ R 7 年 3 月 31 日		補助開始年度	平成 28 年度		
⑦事務局体制	<input checked="" type="radio"/> 主に市の担当課		<input type="radio"/> 主に支出先団体		<input type="radio"/> その他 (非該当)	
⑧構成員の負担	<input type="radio"/> 負担なし		<input type="radio"/> 負担あり		負担額 あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	補助率を定めている→補助率		
	659	671	1,212	1,117	単価を定めている→算式		
					定額補助	<input type="radio"/> その他 (接種費用)	
					概算払	<input type="radio"/> 前金払	
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	決算額(全体)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	決算額(事業)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	R6歳入に占める補助金の割合		%		全体の決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	領収書により確認	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	必要な予防接種を受けられない住民が出てくる	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性 (複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="radio"/> 2補助内容を見直す	<input type="radio"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="radio"/> 4統合を検討	<input type="radio"/> 5終期を設定	<input type="radio"/> 6休止・廃止を検討
②課題 (改善状況等)			

担当課	市民健康課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	118850
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	小児インフルエンザ予防接種費助成		分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
	②支出の根拠 関市小児インフルエンザ予防接種費用助成事業実施要綱			○(3)個人に対する補助金		
				(4)その他		
③支出先	小児インフルエンザ予防接種者の保護者					
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	被予防接種者の保護者			に対して	
	手段	予防接種費の一部助成			を行うことで	
	受益者	被予防接種者			が(を)	
	意図	被予防接種者に係る経済的負担を軽減し、もって感染予防の促進、健康保持をはかる			という状態にする	
⑥期間	R 6 年 4 月 1 日 ~ R 7 年 3 月 31 日		補助開始年度	平成 25 年度		
⑦事務局体制	主に市の担当課		主に支出先団体	○ その他 (非該当)		
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	補助率を定めている→補助率		
	6,021	5,363	5,067	6,000	○ 単価を定めている→算式		1,000円
	定額補助		その他()				
	概算払		前金払				
②過去における見直し状況	委託契約医療機関を拡大したことにより、助成額が減少						
③支出先の決算の状況	決算額(全体)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	決算額(事業)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	R6歳入に占める補助金の割合		%		全体の決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	領収書により確認	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	必要な予防接種を受けられない住民が出てくる	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性 (複数選択可)	○ 1 現状のまま継続	2 補助内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題 (改善状況等)	点鼻ワクチンの助成額について検討する。		

令和6年度補助金調書

No. 13-19

担当課	市民健康課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	118850
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	風しん予防接種費用助成		分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
②支出の根拠	関市風しん予防接種費用助成事業実施要綱			○(3)個人に対する補助金		
				(4)その他		
③支出先	風しん予防接種者					
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	予防接種者			に対して	
	手段	予防接種費の一部助成			を行うことで	
	受益者	予防接種者			が(を)	
	意図	妊婦の妊娠初期における風しんの罹患による出生時の先天性風しん症候群の予防			という状態にする	
⑥期間	R 6 年 4 月 1 日 ~ R 7 年 3 月 31 日		補助開始年度	平成	30 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		主に支出先団体	○ その他 (非該当)		
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	補助率を定めている→補助率		
	52	37	36	300	単価を定めている→算式		
	定額補助		○ その他 (接種費用)		概算払		
					前金払		
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	決算額(全体)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	決算額(事業)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	R6歳入に占める補助金の割合		%		全体の決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	領収書により確認
	支出額・補助率は適正か	適正
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助を休止・廃止した場合の影響は	必要な予防接種を受けられない住民が出てくる

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性 (複数選択可)	○ 1 現状のまま継続	2 補助内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題 (改善状況等)			

担当課	市民健康課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	118850
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	带状疱疹予防接種費用助成		分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
②支出の根拠	関市带状疱疹予防接種費用助成事業実施要綱			○(3)個人に対する補助金		
				(4)その他		
③支出先	带状疱疹予防接種者					
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	予防接種者			に対して	
	手段	予防接種費の一部助成			を行うことで	
	受益者	予防接種者			が(を)	
	意図	带状疱疹の発症及び重症化を予防			という状態にする	
⑥期間	R 6 年 4 月 1 日 ~ R 7 年 3 月 31 日		補助開始年度	令和 5 年度		
⑦事務局体制	主に市の担当課		主に支出先団体	○ その他 (非該当)		
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	補助率を定めている→補助率		
					単価を定めている→算式		
	-	13,257	10,315	10,000	定額補助	○ その他 (接種費用の1/2、1万円/回を上限)	
					概算払	前金払	
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	決算額(全体)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	決算額(事業)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	R6歳入に占める補助金の割合		%		全体の決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	領収書により確認	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	必要な予防接種を受けられない住民が出てくる	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性 (複数選択可)	1 現状のまま継続	2 補助内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	○ 5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題 (改善状況等)	令和7年度より定期予防接種となったため、経過措置として不活化ワクチン2回目の接種を令和7年9月末まで対象とし、令和8年3月末をもって助成事業を終了。		

令和6年度補助金調書

No. 13-21

担当課	市民健康課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	118850
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	おたふくかぜ予防接種費用助成				分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)
						(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
②支出の根拠	関市おたふくかぜ予防接種費用助成事業実施要綱				○	(3)個人に対する補助金
						(4)その他
③支出先	おたふくかぜ予防接種者					
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対 象	予防接種者				に対して
	手 段	予防接種費の一部助成				を行うことで
	受益者	予防接種者				が(を)
	意 図	小児のおたふくかぜの発症及び重症化を予防				という状態にする
⑥期間	R 6 年 4 月 1 日 ~ R 7 年 3 月 31 日		補助開始年度	令和 5 年度		
⑦事務局体制	主に市の担当課		主に支出先団体	○ その他 (非該当)		
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	補助率を定めている→補助率		
	0	1,775	1,573	2,500	単価を定めている→算式		
	定額補助		○		その他 (2,500円/回を上限)		
	概算払				前金払		
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	決算額(全体)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	決算額(事業)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	R6歳入に占める補助金の割合		%		全体の決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	領収書により確認	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	必要な予防接種を受けられない住民が出てくる	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	○	1 現状のまま継続	2 補助内容を見直す	3 縮小・減額を検討
		4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)				

担当課	市民健康課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	119121
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	がん患者医療用補正具購入費助成			分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
②支出の根拠	関市がん患者医療用補正具購入費助成金交付要綱			○	(3)個人に対する補助金	
					(4)その他	
③支出先	がん患者医療用補正具購入者					
④国・県の負担	なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input checked="" type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合	1/2	負担額	272千円
⑤支出の目的	対 象	がん患者医療用補正具購入者				に対して
	手 段	医療用補正具購入費用の助成				を行うことで
	受益者	がん患者医療用補正具購入者				が(を)
	意 図	補正具購入に係る経済的負担を軽減する				という状態にする
⑥期間	R 6 年 4 月 1 日 ~ R 7 年 3 月 31 日		補助開始年度	令和 2 年度		
⑦事務局体制	<input checked="" type="checkbox"/> 主に市の担当課		<input type="checkbox"/> 主に支出先団体	<input checked="" type="checkbox"/> その他 (非該当)		
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	補助率を定めている→補助率		
	620	927	545	1,000	単価を定めている→算式		
	定額補助		<input checked="" type="checkbox"/> その他 (上限 2万円)		概算払		
	前金払						
②過去における見直し状況	令和3年度から、岐阜県の補助金が市への間接補助となった。これに合わせて、補助対象となる補正具が医療用ウィッグに加えて乳房補正具が追加された。						
③支出先の決算の状況	決算額(全体)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	決算額(事業)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	R6歳入に占める補助金の割合		%		全体の決算額を把握していない <input checked="" type="checkbox"/> 非該当		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	領収書により確認
	支出額・補助率は適正か	適正
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助を休止・廃止した場合の影響は	がん患者の負担増

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 現状のまま継続	<input checked="" type="checkbox"/> 2 補助内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4 統合を検討	<input type="checkbox"/> 5 終期を設定	<input type="checkbox"/> 6 休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)	通信販売や電子マネー等の普及などにより支払い方法が多様化している。支払い方法の多様化に対応し円滑な申請ができるよう要綱の改善などを検討する。		

担当課	市民健康課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	119265
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	禁煙外来治療費助成		分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				○(3)個人に対する補助金		
				(4)その他		
②支出の根拠	関市禁煙外来治療費助成金交付要綱					
③支出先	禁煙外来治療者					
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対 象	禁煙外来治療者			に対して	
	手 段	禁煙外来治療費の一部助成			を行うことで	
	受益者	禁煙外来治療者			が(を)	
	意 図	禁煙外来治療に係る経済的負担を軽減する			という状態にする	
⑥期間	R 6 年 4 月 1 日 ~ R 7 年 3 月 31 日	補助開始年度	令和 4 年度			
⑦事務局体制	主に市の担当課		主に支出先団体	○ その他 (非該当)		
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	補助率を定めている→補助率		
	6	10	18	100	単価を定めている→算式		
	定額補助		○ その他 (上限 1万円)				
	概算払		前金払				
②過去における見直し状況							
③支出先の決算 の状況	決算額(全体)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	決算額(事業)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	R6歳入に占める補助金の割合		%		全体の決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切	禁煙のきっかけづくりとしての役割が大きい。事前申請件数を向上させるための禁煙支援・事業の周知が必要。
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	領収書により確認	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	禁煙治療者の負担増	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	○ 1 現状のまま継続	2 補助内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)	禁煙補助薬の流通が滞っており、流通再開は未定。 医療機関の中で禁煙補助薬の流通が開始するまで禁煙外来を中止しているところがある。 健診・保健指導の場や医療機関による啓発が有効だと考える。		

担当課	市民健康課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	119270
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	関市健康づくり食生活改善推進協議会事業補助	分類	<input type="radio"/> (1)一般補助金(団体等への補助金など)		
			<input type="radio"/> (2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
			<input type="radio"/> (3)個人に対する補助金		
			<input type="radio"/> (4)その他		
②支出の根拠	決裁による				
③支出先	関市健康づくり食生活改善推進協議会				
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合	負担額	千円
		<input type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合	負担額	千円
⑤支出の目的	対 象	関市健康づくり食生活改善推進協議会		に対して	
	手 段	食生活改善、食育の推進、運動習慣の普及、がん検診等の啓発		を行うことで	
	受益者	食生活改善推進員		が(を)	
	意 図	健康づくり事業の推進を図り、市民の健康増進に寄与する		という状態にする	
⑥期間	R 6 年 4 月 1 日 ~ R 7 年 3 月 31 日	補助開始年度	昭和 56 年度		
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input type="checkbox"/> 主に支出先団体	<input type="checkbox"/> その他 ()		
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/> 負担なし	<input type="radio"/> 負担あり	負担額	1人 あたり 1,000 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	<input type="checkbox"/> 補助率を定めている→補助率		
	300	350	250	300	<input type="checkbox"/> 単価を定めている→算式		
	<input type="radio"/> 定額補助		<input type="checkbox"/> その他 ()		<input type="checkbox"/> 概算払	<input type="checkbox"/> 有 前金払	
②過去における見直し状況	H21→H22 報償費からの組替により、補助金額の増。R2.R3コロナに活動自粛のため減額						
③支出先の決算の状況	決算額(全体)	R6歳入	920 千円	R6歳出	828 千円	翌年度繰越額	92 千円
	決算額(事業)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0 千円
	R6歳入に占める補助金の割合	27.2 %		<input type="checkbox"/> 全体の決算額を把握していない		<input type="checkbox"/> 非該当	

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適当	しあわせヘルスプラン、関市食育推進基本計画に基づき、事業を推進するための市民組織として育成支援している。
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	食育の推進や糖尿病予防、減塩食の普及などを中心に支出がされている。
	支出額・補助率は適正か	活動が活発化しているため不足	
③有効性	補助の目的は達成できているか	ほぼ達成している	国、県、市の食育推進計画において組織の役割が明確に記されており、これまで以上に活性化を図る必要がある。
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	特に市の食育推進への影響が大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1 現状のまま継続	<input type="radio"/> 2 補助内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4 統合を検討	<input type="checkbox"/> 5 終期を設定	<input type="checkbox"/> 6 休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)	食育ボランティア、健康づくりの推進団体として活動を行っており、保健センターだけでなく、支部社会福祉協議会・まちづくり協議会などの協働事業も少なくない。特に若い世代への食育と減塩活動の推進には、市として一層の活躍を期待している状況である。会員が減少しており、会員育成募集に力を入れ、周知啓発を行っている。		

令和6年度補助金調書

No. 13-25

担当課	市民健康課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	119270
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	中濃食品衛生協会関支部事業補助金					分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
							<input type="radio"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
							<input type="radio"/>	(3)個人に対する補助金
							<input type="radio"/>	(4)その他
②支出の根拠	決裁による							
③支出先	中濃食品衛生協会関支部							
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円		
		<input type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合		負担額	千円		
⑤支出の目的	対 象	中濃食品衛生協会関支部会				に対して		
	手 段	食品衛生責任者の養成と再教育講習会				を行うことで		
	受益者	中濃食品衛生協会関支部会員				が(を)		
	意 図	食品営業者の自主管理体制の強化と食品の安全管理の推進				という状態にする		
⑥期間	R 6 年 4 月 1 日 ~ R 7 年 3 月 31 日		補助開始年度	平成 16 年度				
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input type="radio"/> 主に支出先団体	<input type="checkbox"/> その他 ()					
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/> 負担なし	<input type="radio"/> 負担あり	負担額	1法人 あたり	6,000 円			
				一般会員	3,000円			

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	補助率を定めている→補助率		
	30	30	30	30	単価を定めている→算式		
					<input type="radio"/> 定額補助	<input type="checkbox"/> その他 ()	
					<input type="checkbox"/> 概算払	<input type="checkbox"/> 前金払	
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	決算額(全体)	R6歳入	千円	R6歳出	千円	翌年度繰越額	0千円
	決算額(事業)	R6歳入	130千円	R6歳出	130千円	翌年度繰越額	0千円
	R6歳入に占める補助金の割合		23.1 %	<input type="radio"/>	全体の決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	対象事業について把握している	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	食品衛生の向上に影響が大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方 向 性 (複数選択可)	<input type="radio"/> 1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2 補助内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4 統合を検討	<input type="checkbox"/> 5 終期を設定	<input type="checkbox"/> 6 休止・廃止を検討
②課 題 (改善状況等)	食品の質・公衆衛生の向上及び増進のため更なる活動を期待している。		

担当課	市民健康課	室・部・局	健康福祉部	予算事業コード	119270
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金の内容 【PLAN】

①補助金の名称	関市献血推進協議会事業補助金		分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				<input type="radio"/> (2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)個人に対する補助金		
				(4)その他		
②支出の根拠	決裁による					
③支出先	関市献血推進協議会					
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	関市献血推進協議会			に対して	
	手段	献血の推進			を行うことで	
	受益者	市民			が(を)	
	意図	献血の重要性を認識する			という状態にする	
⑥期間	R 6 年 4 月 1 日 ~ R 7 年 3 月 31 日		補助開始年度	昭和 48 年度		
⑦事務局体制	<input type="radio"/> 主に市の担当課	<input type="radio"/> 主に支出先団体	<input type="radio"/> その他 ()			
⑧構成員の負担	<input type="radio"/> 負担なし	<input type="radio"/> 負担あり	負担額	あたり	円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助金の額 (千円)	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	補助率を定めている→補助率		
	100	100	100	190	単価を定めている→算式		
	<input type="radio"/> 定額補助		<input type="radio"/> その他 ()		概算払		有 前金払
②過去における見直し状況	平成25年度から、献血協力者への謝礼品代を見直した。平成26年度より総会を実施せず書面表決(決裁)とした。						
③支出先の決算の状況	決算額(全体)	R6歳入	242 千円	R6歳出	208 千円	翌年度繰越額	34 千円
	決算額(事業)	R6歳入	242 千円	R6歳出	208 千円	翌年度繰越額	34 千円
	R6歳入に占める補助金の割合		41.3 %		全体の決算額を把握していない		非該当

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助することが適当か	適切	
	類似の補助金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助率は適正か	適正	
③有効性	補助の目的は達成できているか	達成されている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助を休止・廃止した場合の影響は	影響は大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性 (複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="radio"/> 2補助内容を見直す	<input type="radio"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="radio"/> 4統合を検討	<input type="radio"/> 5終期を設定	<input type="radio"/> 6休止・廃止を検討
②課題 (改善状況等)	大型スーパーでの移動献血車による献血回数の増加と1会場あたりの献血人数を増加させる。また、若いうちから献血を知ってもらいイベント等で協力をお願いしていく。		